



モグくんの クイズコーナー



今号を
よく読んで
答えてネ!

問題 名古屋市上下水道局は、浸透雨水ますなどの設置助成を令和4年〇月からはじめました。〇に入る数字は何でしょうか?

- ① 4 ② 5 ③ 6

応募方法

クイズの答えと今号の感想、あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号を記載して、はがき・FAX・Eメールいずれかの方法で応募してください。

[令和5年5月31日必着]

正解者の中から、抽選で5名の方に**マナカチャージ券1,000円分**をプレゼントします。(当選者の発表は発送に替えさせていただきます)

※応募は同一住所一通に限らせていただきます。

※取得した個人情報は問い合わせの回答、内容の確認及び発送事務のみに使用し、その他の目的では使用しません。

応募先

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 名古屋市道路占用調整協議会
FAX (052) 972-4167
メールアドレス a2841@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

名古屋市道路占用調整協議会とは?

名古屋市道路占用調整協議会とは、名古屋市内の道路工事の時期などを関係者間で調整することで、無駄な掘り返し工事をなくし、道路工事の縮減、工事期間の短縮や効率化に努める機関です。

また、道路や道路工事に対する理解を深めていただくために広報誌「ディガー」を定期的に発行しています。

名古屋市道路占用調整協議会は、名古屋市緑政土木局、国土交通省、愛知県警察本部、名古屋高速道路公社、名古屋市上下水道局、名古屋市交通局、西日本電信電話株式会社、中部電力パワーグリッド株式会社、東邦ガスネットワーク株式会社、東海旅客鉄道株式会社、名古屋鉄道株式会社などで構成しています。

下記ウェブサイトより、ディガーのバックナンバーもご覧いただけます。

編集後記

第45号のクイズの正解は②1985年でした。

51名のご応募をいただき、抽選で5名の方にマナカチャージ券をお送りしました。今回も貴重なご意見やご質問等が寄せられました。今後の紙面に反映していきたいと思っております。

クイズの回答とあわせて皆様からのたくさんのご意見やご質問をお待ちしております。

**次号は
令和5年11月1日
発行予定です。
楽しみに!!**

ディガー

NO. 46

令和5年3月1日発行 編集・発行：名古屋市道路占用調整協議会(事務局:名古屋市緑政土木局路政部道路管理課) 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 TEL (052) 972-2851 FAX (052) 972-4167 メールアドレス a2841@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

名古屋市道路占用調整協議会ニュース

ディガー

マナカチャージ券
が当たる
クイズ付き!



2023
March

NO. 46

「ウェアラブル カメラ」を活用した 業務効率化について



中部電力パワーグリッド

中部電力パワーグリッド株式会社では、ICT/IoTを活用したソリューション活動(業務の課題解決)を推進し、業務の効率化・高度化に取り組んでおります。

作業・検査映像をクラウドに録画し、遠隔で映像の確認が可能な「ウェアラブルカメラ」を活用した業務効率化の取り組みについてご紹介させていただきます。

活用イメージ



<業務効率化の取り組み事例>

- 一人作業の安全確認ができ、作業品質向上・コストダウン
- 若年層の遠隔支援または撮影映像を社内教材として活用
- 安全パトロールの遠隔確認による現場出向回数の削減 など

<詳細はこちら>



雨水流出抑制施設の設置助成について



雨水流出抑制とは？

降った雨を地中にしみ込ませたり、一時的に貯めて少しずつ流したりすることで、下水道や河川に流れ出る雨の量を抑える仕組みのことです。

浸透雨水ますなどの設置助成を令和4年6月からはじめました！

浸透雨水ますとは、屋根などから集めた雨水を穴の開いたますから地中にしみ込ませ、水循環のはたらきを回復させるものです。浸透雨水ますを設置すると、大雨が降ったとき下水管や河川があふれにくくなり、浸水に対する安全性が向上します。



助成制度について

助成制度に関する詳しい内容は、右記QRコードから上下水道局公式ウェブサイトをご覧ください。



名古屋高速の走り方のコツを紹介しています！



お客様に安全・安心・快適にご走行していただきますよう、名古屋高速では走り方などを動画でわかりやすく説明しております。入口の右側合流や都心環状線の急カーブなど、実際に走行する場面ごとに焦点を当てた走り方のコツを始め、分岐の多いJCT部での走行ルート、さらには名古屋高速の安全対策なども紹介しています。

「名古屋高速道路を利用したいけど、どうも苦手です…」と思うお客様のみなさん、名古屋高速をご利用されるお客様は事前に是非ご覧ください。

PC・スマートフォンどちらからでもご覧いただけます！



詳しくはこちら！
名古屋高速 走り方

東邦ガス株式会社 導管部門の分社化



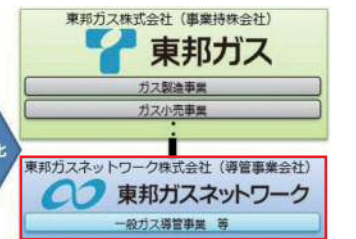
2022年4月より、都市ガスをお客さまにお届けするためのガス導管に関して、維持・運用等を行う一般ガス導管事業は、東邦ガス(株)から分社化された東邦ガスネットワーク(株)が担うこととなりました。これにより、道路上で行う都市ガス工事は東邦ガスネットワーク(株)の所掌となっております。

引き続き当社では、ガス工事に関するお客さまへのご迷惑を最小限に抑えけるとともに、一般ガス導管事業における中立性・透明性を一層確保し、都市ガス導管網の拡充、都市ガスの安定供給と安全・安心の確保、災害対策を推進して参ります。

2022年3月31日まで



【現在】2022年4月1日～



緊急車両



緊急修理作業着(左)・通常制服(右)
(胸章ワッペンやヘルメットにコーポレート・マークを記載)

地下鉄 名城線・名港線におけるホームと車両の段差・隙間の解消



名城線・名港線の駅(34駅)は、建設された時期によりホームの床高さに違いがあることから、駅によっては、ホーム床面と車両床面との段差により、車いす利用のお客様にご不便をおかけしています。そのため、現在、この段差と隙間を解消し、車いす利用のお客様が乗降しやすくなるように、ホームの整備工事を進めています。

段差については、ホーム先端部の床仕上げによる嵩上げ改修を行い、既設部分と摺り付けます。隙間については、ホーム先端部の改修及びくし状ゴムの設置により、ホーム先端から車両乗降口までの隙間を縮小します。

現在、全ての駅で乗降始末端の1番、18番乗降口の整備は完了しており、令和4年度は新瑞橋駅、熱田神宮伝馬町駅、熱田神宮西駅、久屋大通駅、名古屋城駅の2番～17番乗降口の段差・隙間を解消するための整備を順次進めています。

今後も車いす利用の方々はじめ、全てのお客さまに安全で快適にご利用いただけるよう努めて参ります。

全ての乗降位置の整備が完了した状況



くし状ゴム(隙間解消)



整備前



整備後

